

14.4%

身体拘束率

看護管理室

測定値の定義・計算方法

Process

分子： 分母の内、物理的身体拘束を実施した患者の延べ数

分母： 入院患者延べ数

活動のきっかけ

身体抑制は、人権侵害、QOLの低下を招く行為であるが、事故防止・安全のためにやむを得ず抑制しなければならない場合がある。不要な抑制をしない医療を実践するために、多職種で知恵を結集し、患者の安心・安全、ケアの質向上につなげる必要があり、そのための重要な活動である。

改善活動部門

- 看護管理室 看護師
- 各病棟師長

考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
<ul style="list-style-type: none">各病棟の目標指標を可視化、月ごとのデータフィードバックを行い、各病棟が特性を分析、改善策を考案・実施できた。高齢者ケアチームカンファレンスの中で、薬剤やりハビリ促進などの検討がなされ、実践につなげることで、身体抑制の低減につながった。	<ul style="list-style-type: none">身体抑制には、部署の特性も大きく関係するため、各部署でもチーム（多職種）で低減に向けた取り組みを促進する必要がある。